SEIKO GIKEN INC.

# 取扱説明書

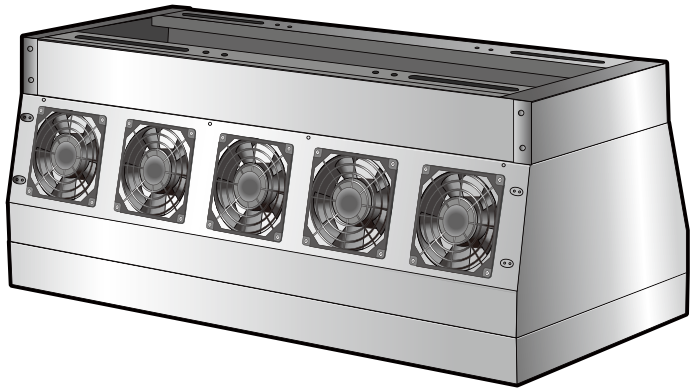
保証書別添付

【超音波式霧状スクリーン】

## ミストスクリーン

## MODEL:DMS-800

ブローダウン型



お買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書には、事故を防ぐ為の重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に製品をお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

### 安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

### 故障したら使わない

すぐにお買い上げ店または当社お客様サービスセンターに修理をご依頼ください。

### 定期的に点検する

安全及び性能維持の為にも、一年に一度お客様サービスセンターに定期点検の依頼をすることをおすすめします。

### 万一、異常がおきたら

① 電源を切る
② 電源プラグをコンセントから抜く
③ お買い上げ店または当社お客様サービスセンターに修理を依頼してください。

**⚠警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大ケガなど人身事故の原因となります。

**⚠注意**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりケガをしたり周辺の家財に損害を与える事があります。

●注意を促す記号

●行為を指示する記号

●行為を禁止する記号

# ⚠警告

火災　感電

**下記の注意を守らないと**
**火災・感電により死亡や大けが**
**の原因となります。**

## 分解や改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、不用意に開けたり改造したりすると
火災や感電の原因となります。

## 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。万一電源コードが傷んだ
場合は、お買い上げ販売店または当社お客様サービスセンターまでご依頼ください。

## 雷がなりだしたら電源プラグに触れない

感電の原因となります。

## 水のある場所に置かない

製品がぬれた状態や、風呂場、屋外で使うと火災や感電の原因となります。

## 火中に投じたり、温湿度の高い場所で使わない

指定の温湿度範囲以外で使用すると、内部回路の漏電・発熱などで故障や
発火の恐れがあります。

## 本書記載の手順に沿って正しく設置する

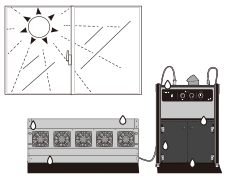
誤った設置方法では本体が落下するなどして、人や財産に重大な被害を
与える可能性があります。手順に沿って正しく設置をしてください。

## ぬれた手で電源プラグにさわらない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

## 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かない

火災や感電の原因となることがあります。



## コード類を乱雑に配置しない

電源コードを足に引っ掛けると、製品の落下や転倒などによりけがの原因となる
ことがあります。人が踏んだり、引っ掛けたりするような恐れのある場所を避け、
十分注意して接続・配置をしてください。

## 古くなった液体は使用しない

古くなった液体は雑菌が繁殖する可能性があり、健康を害する恐れがあります。
定期的なお手入れをして清潔にご使用ください。

## ⚠注意　下記の注意を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりする事があります。

### 不安定な場所や指定外のトラスに設置しない

「不安定な場所やぐらついた状態のアルミトラスへの設置」「落下防止ワイヤーを取り付けない」などの行為は、製品が落下し人や財産に危害を与える可能性があります。
安定した場所や指定のトラスに設置し、落下防止策を必ずおこなってください。

### 製品の周囲にものを置かない

製品の周囲に密着した状態でものを置くと、本体内部に熱がこもり火災の原因になったり、本来の性能を発揮できなくなります。

### ミスト吹き出し部（ハニカム部）を素手でさわらない

ハニカム部を素手で触ると、手が切れたり、怪我をする恐れがあります。

### 排水チューブの止水栓を開けたままにしない

水漏れの原因になります。

### 本体にぶらさがったり、叩いたりしない

製品やトラスが落下して人や財産に危害を与えたり、製品が故障する恐れがあります。

### 長期間ご使用にならない時は、電源プラグと液体を抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、排水チューブの止水栓を開いて内部の液体を排水してください。

プラグをコンセントから抜く

⚠ **ご注意**：本製品の故障または使用による家財等の損害については、弊社はその責を一切負いかねますので予めご了承願います。

# ご使用上のお願い

## 事故や故障などを防ぐために、必ずお守りください

**●DMS-800本体及びMistBOXの上に物を置かないでください。**

**●ハニカムに触らないでください。傷つくと画質に影響が出ます。**

**●水が入った状態でMistBOXを移動させないでください。**

振動を感知してアラームが鳴り、動作を停止します。
「アラーム停止」または「運転を再開」する場合は、主電源スイッチをOFFにして、再度ONにしてください。

**●トラスに強い衝撃を与えないでください。**

**●DMS-800本体及びMistBOX給水タンク内に異物を入れないでください。**

**●『ジアリフレ』以外の液体を使用しないでください。**

## ご使用上の注意事項

**■ミストスクリーン本体のハニカムに結露した水が床におちることがあります。**

**■ミストスクリーンのご使用により周囲の湿度が上がったり、結露・床が濡れる場合があります。**

→霧の量が多すぎる状態です。MistBOXで霧化量調節やご使用を一時停止いただく等、室内環境を調節してください。

**■精密機械、電気機器に霧がかからないようにしてください。**

パソコンやテレビ、音響機器などからできるだけ離れた場所に設置して、霧が機器にかからないようにしてください。
直接機器に霧がかかると、ぬれたり、霧に含まれる「白い粉(※下項目参照)」が内部に付着して故障の原因になる場合があります。

**■白い粉について**

**本機は超音波によって液体を振動させて霧を発生させます。**

この構造上、霧の蒸発に伴い、機器の周辺に「白い粉」が残ることがあります。この「白い粉」は、発生する霧の中(液体を水道水で希釈して使用する場合)に含まれる「カルシウム」や「マグネシウム」などのミネラル成分であり、人体には無害ですが、周辺の家財などに大量に付着すると、悪影響を及ぼす恐れがあります。

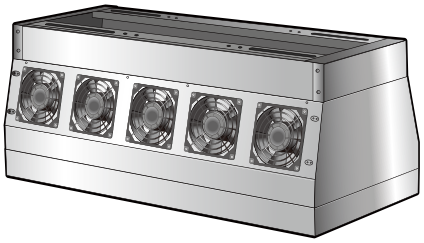
**■家具やカーテンに変色、変質の可能性があります。**

「吹出口から出る霧」が直接かかると、変色やしみの原因になることがあります。
霧が直接かからないようにご注意ください。

⚠ **ご注意**：本製品の故障または使用による家財等の損害については、弊社はその責を一切負いかねますので予めご了承願います。

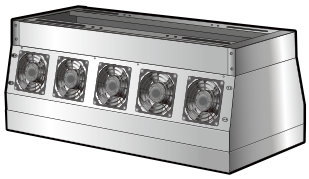
# 本製品の特徴

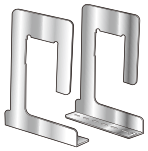
・空間に霧のスクリーンを作り映像を投影できます。
・霧の中で超微粒子のみを使用しているので
霧に触れてもぬれません。
・超音波で発生させた熱くない霧なので、
ヤケドの心配もなく安全です。
・映像を工夫することで、様々な演出効果が可能に
なります。

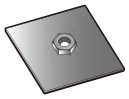


# 梱包内容確認

**品物に不足がないか、また機器に破損等ないかをご確認ください。**
**（万が一、欠品・不具合等がありましたら販売店までご連絡ください。）**

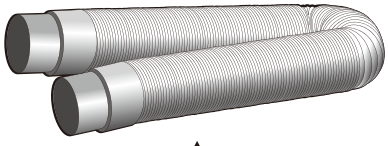
①


②


③


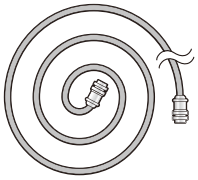
④

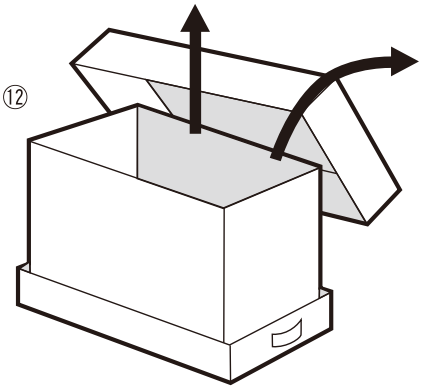
⑬

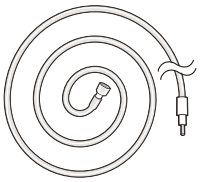
⑤


⑥

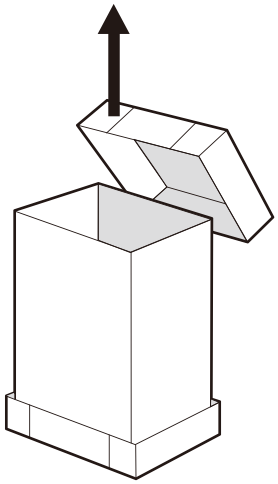
⑦

⑧


⑫


⑨


⑩ ⑪

⑭


**※梱包箱は修理や点検の際、再度使用しますので大切に保管してください。**

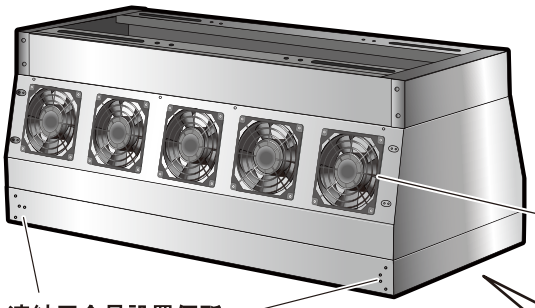
**梱包内容**

| | | |
|---|---|---|
| ① DMS-800本体 …… 1 | ⑥ 給水タンク …… 1 | ⑩ 取扱説明書(本書)…… 1 |
| ② 吊り下げ金具 …… 4 | ⑦ M6六角穴付きボルト、ワッシャー、 | ⑪ 保証書 (DMS-800A/MistBOX) …各1 |
| ③ 金具取付け板金 …… 4 | スプリングワッシャー…… 各4 | ⑫ ミストスクリーン専用箱 …1 |
| ④ 安全ワイヤー …… 2 | ⑧ スクリーン制御ケーブル …… 1 | ⑬ MistBOX …… 1 |
| ⑤ フレキシブルダクト…1 | ⑨ 結露水回収チューブ …… 1 | ⑭ MistBOX専用箱 …… 1 |

# 各部のなまえとはたらき

## DMS-800

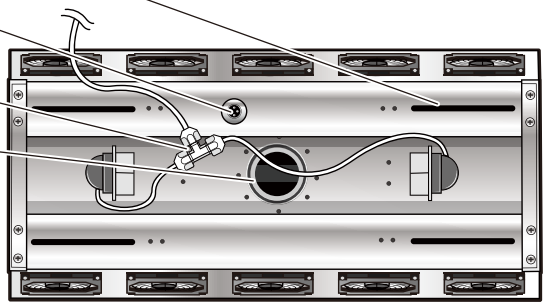
正　面



送風ファン

連結用金具設置個所
（複数台レンタルの場合）

上　部

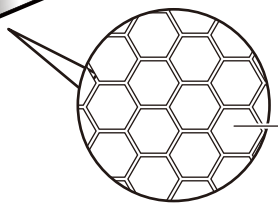


吊り下げ金具
取付用スリット

スクリーン
制御ケーブル
接続口

結露水
回収チューブ

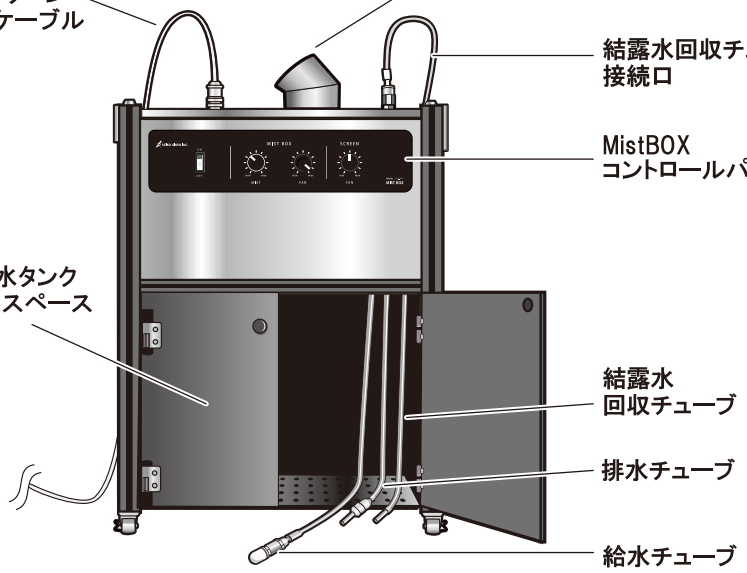
送霧ダクト接続口



ミスト吹き出し口（下部ハニカム部分）

## MistBOX

正　面



スクリーン
制御ケーブル

送霧ダクト挿入口

結露水回収チューブ
接続口

MistBOX
コントロールパネル

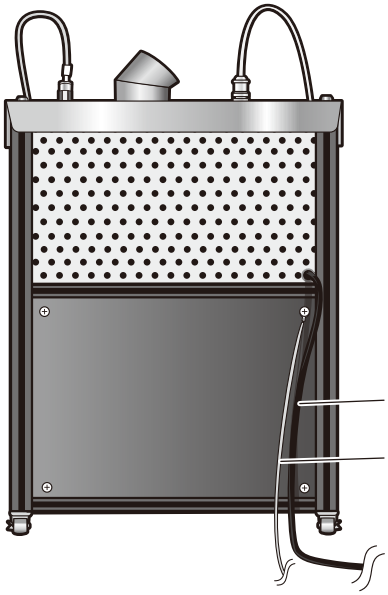
給水タンク
収納スペース

結露水
回収チューブ

排水チューブ

給水チューブ

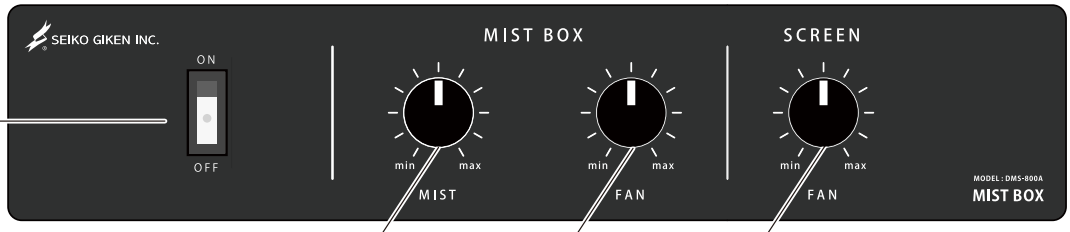
背　面



電源プラグ

アース線

### MistBOXコントロールパネル




MistBOX
主電源スイッチ

霧化量
コントロール

送霧ファン
コントロール

送風ファン
コントロール

**設置の前に**

**◆本書の内容をよくお読みの上、正しく安全に設置してください。**
**特に本書の1～3Pの『安全上のご注意』は、必ずよくお読みください。**
**◆設置作業は必ず2人以上でおこなってください。**

## 設置場所の確認

設置の前に、設置する予定の場所が最適かご検討ください。
[DMS-800] および [MistBOX]の設置に適した場所は以下の通りです。

### DMS-800

- 指定のトラス
- 十分に本体重量に耐えられる場所
- 屋内等、風が当たらずミストが乱れない場所
- なるべく明るくない場所
  （周囲が暗いほど映像が綺麗に見えます）
- 少量の水滴が垂れても問題のない場所
  （環境により、ミスト吹き出し部から水滴が垂れることがあります）
- ミスト吹き出し部や送風ファンの近くに障害物のない場所
- 湿度の上がりにくい場所
  （狭い密室などで連続使用した場合、室内にミストが充満し、湿度があがります。停止時間を設けるなどの湿度対策が必要です）
- 湿度に大きく影響を受ける機器や財産のない場所
- 水平で、落下・床濡れなどの恐れのない安定した場所

### MistBOX

- DMS-800とMistBOXをフレキシブルダクトで接続できる距離内に設置できること
- MistBOXに密着する物のない場所
  （放熱・吸気のため）
- タンクへの給水作業に十分なスペースが確保できる場所
- 安全に使用するためにアース（接地）接続が可能な場所
- 水平で、落下・床濡れなどの恐れのない安定した場所
- 給水タンク満水時の重量に耐えられる場所
- MistBOXが濡れる恐れのない場所
- 凍結の恐れがない場所
  （タンク・ホースが割れる恐れがあるため）
- 幼児の手の届かない場所
- ほこりや粉塵のない場所

## 使用液体の確認

**本製品は、『ジアリフレ』を希釈した次亜塩素酸水溶液でのみご使用いただけます。**
**下記の点にご注意いただき、ご使用をお願いいたします。**

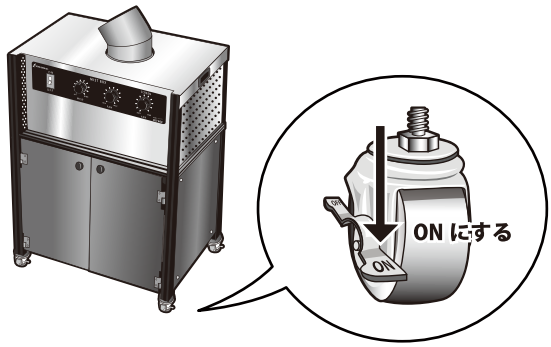
**次亜塩素酸水溶液**

- **必ず 80ppm以下(80ppm～40ppm)でご使用ください。**
  ※ミストスクリーンで使用する場合はコストを考慮し、40ppmを推奨しています。

- **『ジアリフレ』で希釈した次亜塩素酸水溶液以外は使用しないでください。**
  液体の成分によっては本体内部に悪影響を与え、故障の原因となったり、健康を害する場合があります。
  『ジアリフレ』を以外をご使用される場合は、必ず当社にご相談ください。

## MistBOXの設置

**1** P6『設置場所の確認』の条件を満たす場所にMitsBOXを設置します。
転がり防止のため、キャスターをロックしてください。



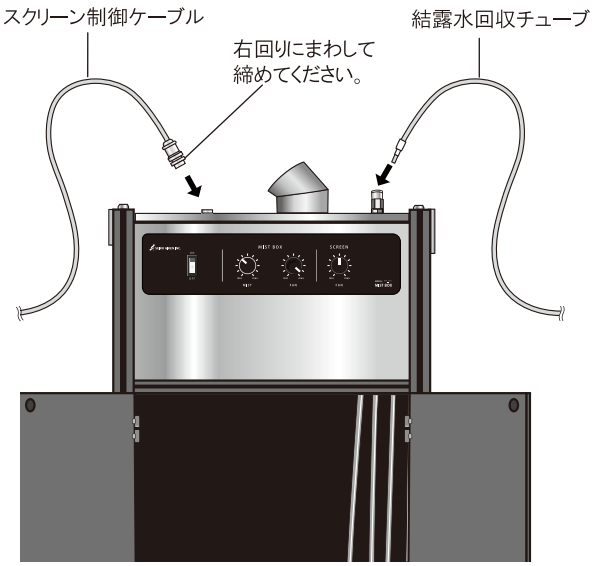

**ご用意頂くもの**　以下をご用意いただくと設置作業がスムーズです。

六角レンチ（M6）

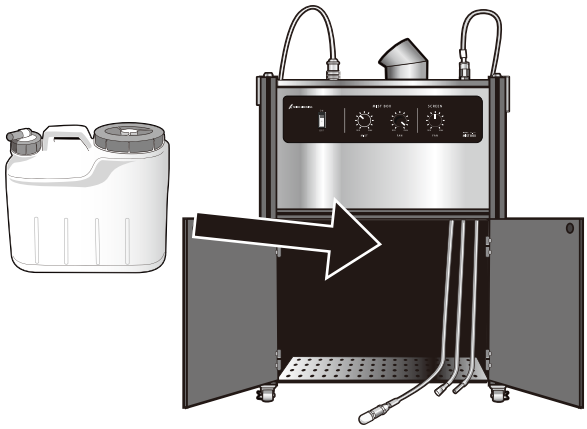
脚立または安定した足場

軍手

**2** スクリーン制御ケーブルと結露水回収チューブをMistBOX上部にある接続口へ接続してください。




**3** 給水タンクに水を充填し、MistBOXの給水タンク収納スペースに入れてください。

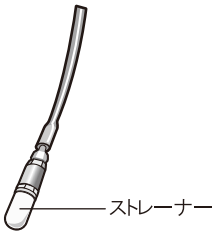


［給水の目安］
給水タンク内の水20Lに対し、霧化量を最大に設定した場合およそ6時間おきにタンクへの給水が必要になります。

**⚠注意**

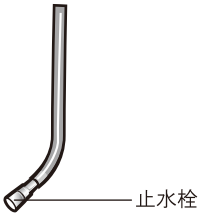
- 水を入れた給水タンクは大変重くなりますので、持ち運びの際は腰を痛めないようご注意ください。
- 水をこぼさないよう、タンクキャップを締めた状態でタンクを動かすようにしてください。

**4** 給水タンク収納スペース上部から、以下3本のチューブが出ています。



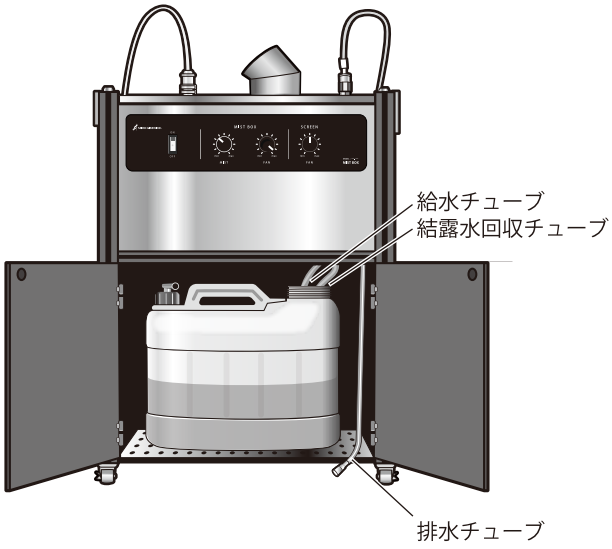
給水チューブ

結露水回収チューブ



排水チューブ

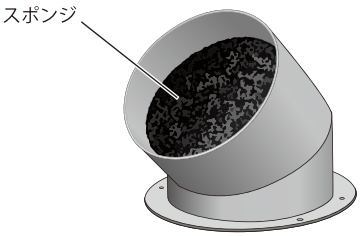
タンクキャップを開け、給水チューブ、結露水回収チューブをタンクの中に入れてください。

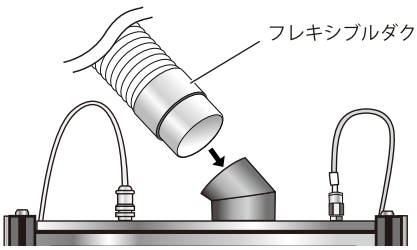



**⚠注意**

●給水チューブは底のほうまでしっかりと入れてください。
●排水チューブの先の止水栓がしっかりと閉まっていることを確認してください。水漏れの原因となります。

**5** MistBOX上部の送霧ダクト挿入口内にスポンジが設置されていることを確認し、フレキシブルダクトを接続します。

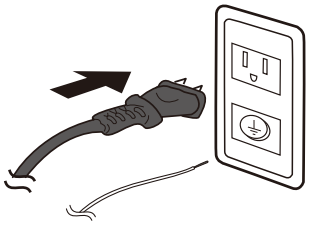



**⚠注意**

●スポンジはミストをきめ細やかにする働きを持っているので、必ず設置をしてください。

**6** 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
必ずアース接続をおこなってください。



《アース線》

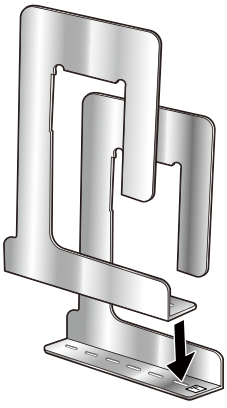
**⚠重要**

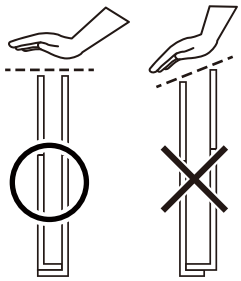
●必ずアース接続をおこなってください。感電の原因となることがあります。

## 吊り下げ金具を本体に取り付ける

**1** 吊り下げ金具を用意し、下図のように重ねます。
上下をよく確認し、取り間違えないようご注意ください。

金具についている上下シールの通りに重ねてください。



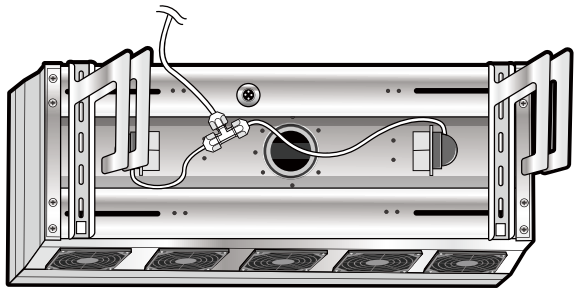


手で上部にずれがないことを確認し、横から見たときに水平になっていれば正しく重なっています。

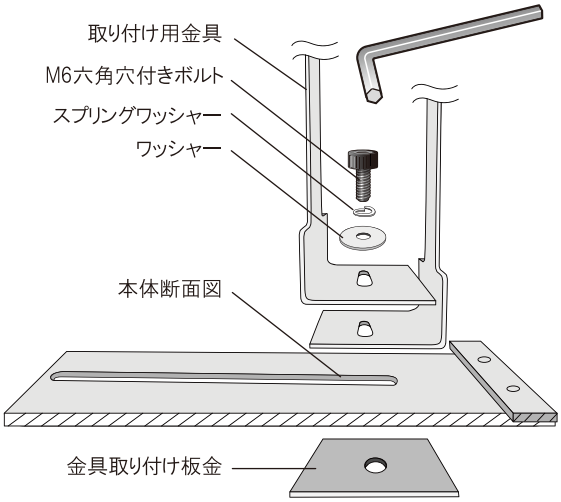
**⚠注意**

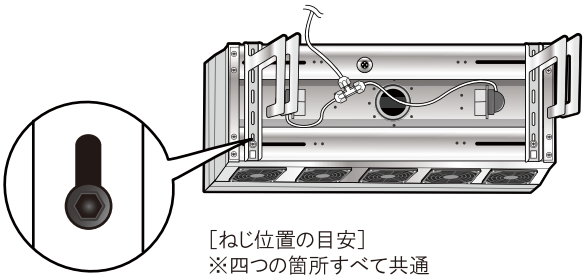
●上下を間違えたまま本体を設置すると、本体に負荷がかかり故障や落下の原因となる場合があります。

**2** 本体上部へ、下図の位置に取り付け用金具を
そろえて載せてください。



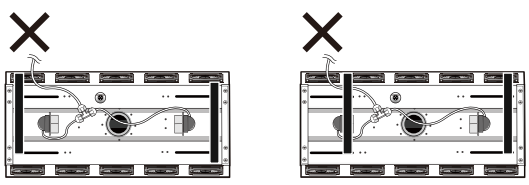
**3** 部品を以下の順番に載せ、ねじを右回りに締めてください。
仮留めしたあと、六角レンチ(M6)でしっかりと締めます。



［ねじ位置の目安］
※四つの箇所すべて共通

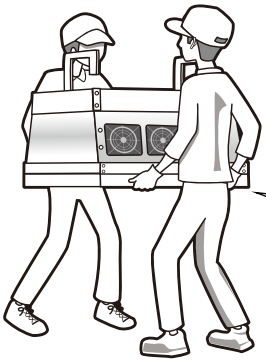
**吊り下げ金具**　**正しい向きにセットしてください**



**間違った向きでセットすると・・・**
トラスにうまく引っかからない／落下の危険性がある／連結がしにくい

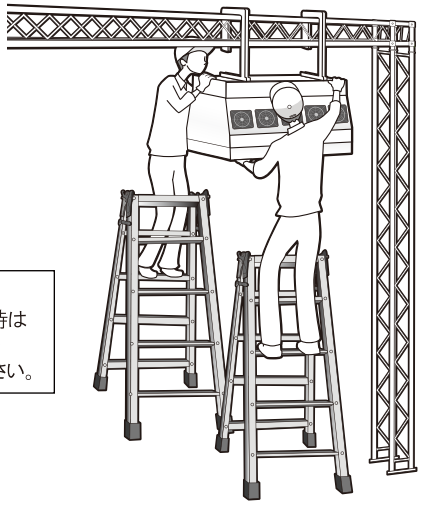
## 本体を設置する

**1** 二人以上で持ち上げます。



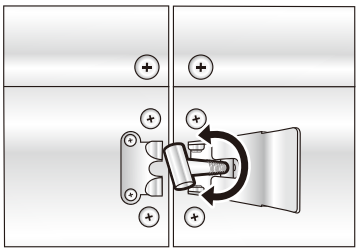
【ご注意】
ハニカムを
傷つけないで
ください。

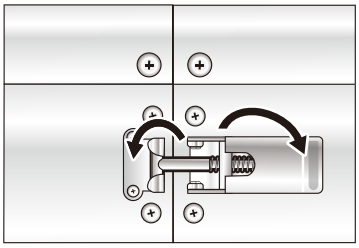
設置したトラスに吊り下げ金具を引っかけてください。



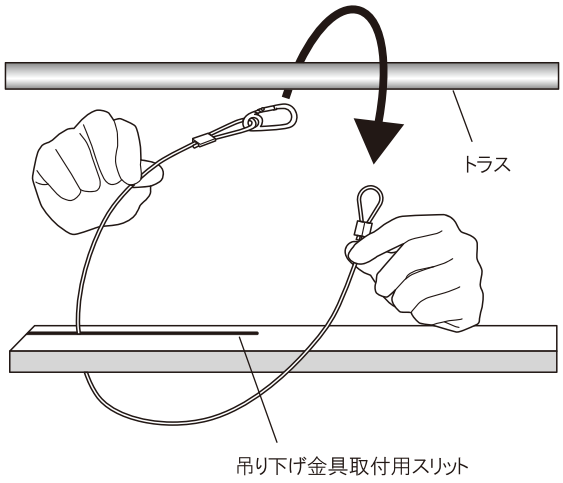
【ご注意】
高所作業時は
ヘルメットを
ご着用ください。

**2** 連結する場合、本体下部横についている連結用金具を
締めてください。
連結金具は、かける側のT字部分を回転させることで
距離の調整が可能です。



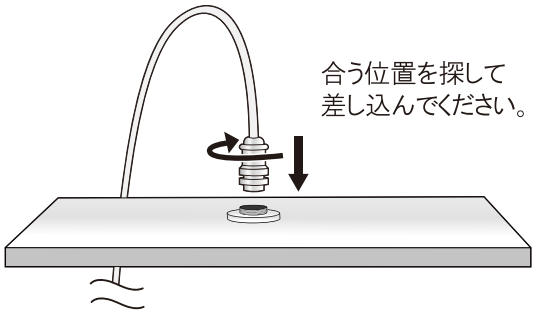


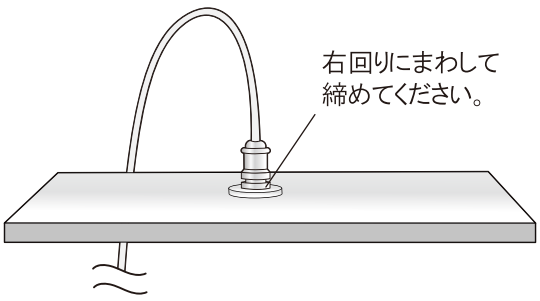
**3** 安全ワイヤーで本体とトラスを接続します。
軽く引っ張り、安全ワイヤーが外れないことを確認してください。




## MistBOXと本体の接続

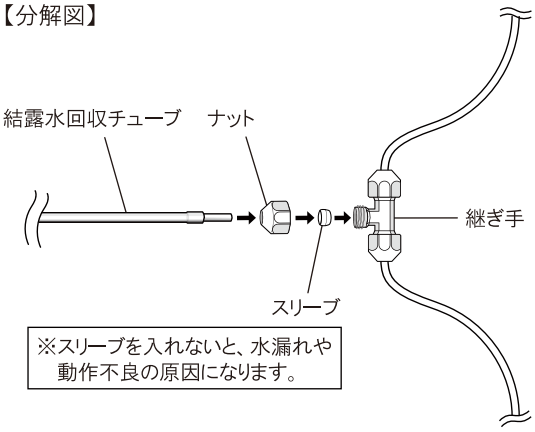
**1** MistBOXとDMS-800本体をつなぐスクリーン制御ケーブルを接続します。
本体上部にある4芯コネクタにケーブルを接続し、ネジ部分をしっかり締めてください。



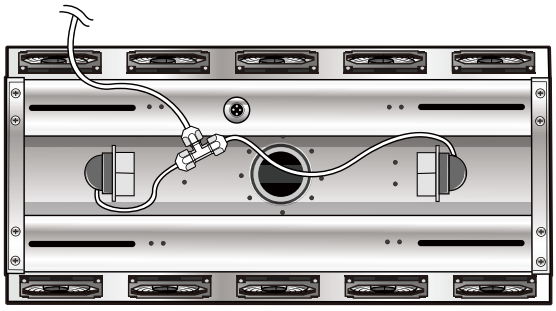

**2** 本体上部にある結露水回収チューブのT字部分にしっかり差し込み、締めてください。

【分解図】




※スリーブを入れないと、水漏れや動作不良の原因になります。

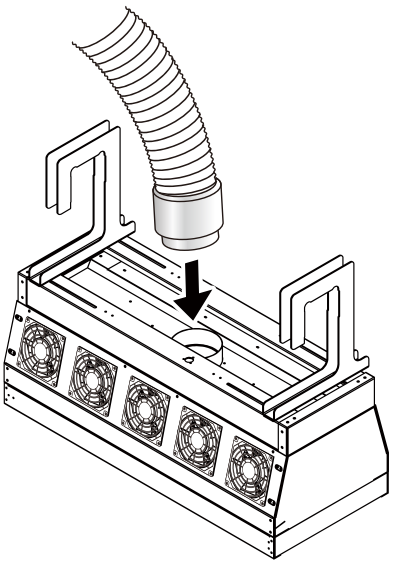
【接続図】



**⚠注意**

●スリーブとナットを送霧ダクト接続口に落とさないようご注意ください。

**3** フレキシブルダクトを送霧ダクト接続口にしっかり差し込んでください。

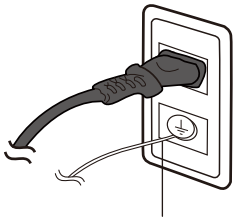


# MistBOX操作方法

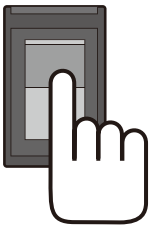
## 1 電源を入れる

送霧ファンコントロールボリュームをMAXに設定します。

MistBOXの電源コードがコンセントに差し込まれていること、
アース線が接続されていることを確認します。




本体前面にある主電源スイッチをONにします。



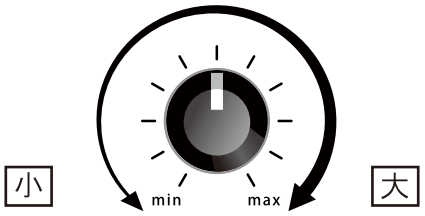
**●結露水回収ポンプと給水ポンプが動作します。**
結露水回収ポンプは電源を入れた直後に30秒、
その後5分毎に30秒動作します。
電源を入れた直後から動作し、MistBOXの水槽の水位が
既定の値になるまで給水し続けます。

**⚠注意 運転中はMistBOXを移動させないでください**

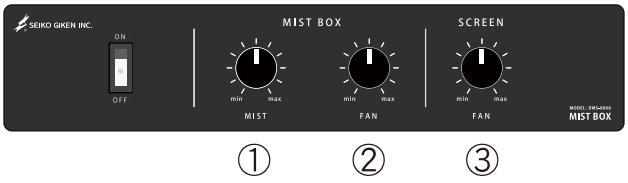
振動を感知するとアラームが鳴り、動作を停止します。
「アラーム停止」または「運転を再開」する場合は、
主電源スイッチをOFFにして、再度ONにしてください。

## 2 霧を出す（ミストスクリーンON）

主電源スイッチをONにしたあと、霧が出てくるのを確認します。
スクリーンに映る映像を確認しながら、良く映るように
各コントロールスイッチを調整してください。




コントロールパネル



霧化量コントロール

霧の発生量を調整します。

送霧ファンコントロール

霧を送る量を調節します。
※基本的には最大(max)に
しておきます。

送風ファンコントロール

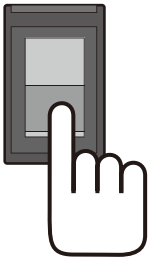
霧の出る速さを調整
します。

**⚠注意 送霧量にご注意ください**

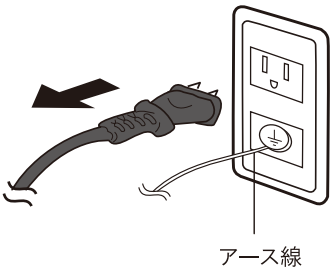
家具や電気製品等を濡らした場合、破損や故障の
原因になる恐れがあります。適切な霧化量に調節
してご使用ください。

## ミストスクリーンを消す

主電源スイッチをOFFにします。



電源プラグを抜いてください。




## タンクへの給水のしかた

給水タンクを取り出し、液体を補充してください。
「ジアリフレ（次亜塩素酸水溶液）」を
「水道水」で5倍～10倍に希釈してご使用ください。

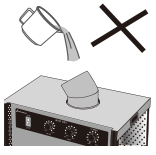
**1** 給水タンクに ジアリフレ「原液」2L（軽量カップ4杯分）を入れます。

先に原液を入れないと、
水と良く混ざりません。
必ず水を入れる前に
原液を入れてください。

**⚠ご注意**

**必ず液体タンクに
給水してご使用ください**

●本体や送霧ダクト挿入口に直接液体を入れないでください。
本体内部に液体が入り、故障の原因になる場合があります。



**2** 20Lの線まで水を入れ、
10倍に希釈してください。

原液と水がよく混ざるように、勢いを強めにして水を入れてください。

**3** タンクキャップを水漏れしない程度に締めて、MistBOXに運搬してください。

【ご注意】タンクが満水時は、重量が20kg以上になります。
ケガをする恐れがありますので、必ず両手でしっかりと持つか、台車等を使用して運搬してください。

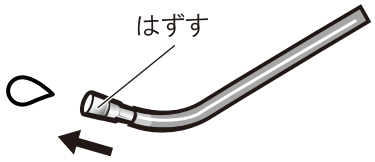
**⚠注意 次亜塩素酸水溶液の濃度について**

| 使用濃度をお守りください | 【塩素濃度】 80ppm以下<br>【ｐＨ】 5.5 ～ 7.5 |
|---|---|

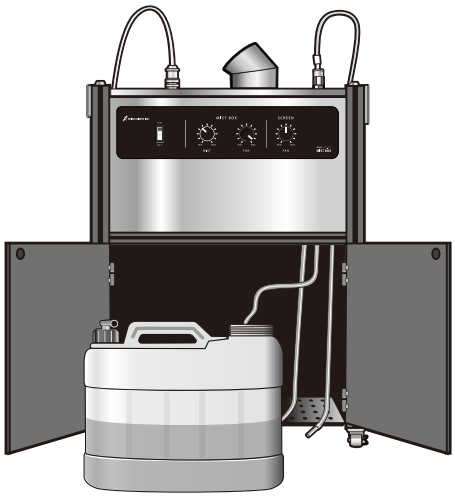
使用濃度をお守りいただけない場合は、製品保証ができないばかりか、修理をお受けできない場合があります。
必ず範囲内の濃度でご使用ください。

## 液体の排出のしかた

長期間使用しない場合は水槽内の液体を排水してください。
給水タンクなど、排水する先をあらかじめ用意し、
止水栓をはずして排水してください。




MistBOX上部にある水槽から水が排水されます。



# 故障かな！？

機器が動かない、動作がおかしいなど故障と思われた場合、本書をもう一度お読みください。

## Q 霧が出ない

**A**

**①電源スイッチは入っていますか？**
⇒電源プラグがコンセントにしっかりささっているか、コントロールパネルの
ON／OFFランプが赤点灯しているか確認してください。

**②液体はありますか？**
⇒液体を補給してください。

**③給水中ではありませんか？**
⇒給水が完了するまでお待ちください。（10分程度）

**④フレキシブルダクトが外れていませんか？**
⇒フレキシブルダクトをしっかり接続してください。

**⑤給水ホースが給水タンクの外に出ていませんか？**
⇒給水ホースを給水タンクの底までしっかり入れてください。

## Q 給水されない

**A**

**①給水タンクに液体はありますか？**
⇒液体を補給してください。

**②給水ホースが給水タンクの外に出ていませんか？**
⇒給水ホースを給水タンクの底までしっかり入れてください。

**③排水チューブの止水栓はしっかりしまっていますか？**
⇒排水チューブの止水栓が開いているとうまく給水できません。

**④ポンプの寿命**
⇒交換が必要です。当社お客様サービスセンターに修理依頼をしてください。

## Q 霧の量が少ない

**A**

**①給水タンクに液体はありますか？**
⇒液体を補給してください。

**②霧化量コントロールが小さい値に設定されていませんか？**
⇒霧化量コントロールスイッチの設定を大きくしてください。

**③超音波ユニットの寿命**
⇒交換が必要です。サービスセンターに修理を依頼してください。

**③水温、湿度が低くありませんか？**
⇒これらが低いと霧が発生しにくい場合があります。湿度が低いと、
霧が発生してもすぐに気化してしまい、霧が見えにくい場合があります。
しばらく運転を続けると徐々に改善されます。

## Q MistBOXから電子音(ピーという音)が聞こえる。

**A**

⇒断続的な音は給水不良です。『Q. 給水されない』をご参照ください。
連続的な音は本体の故障です。当社サービスセンターまでご連絡ください。

**上記をご確認いただいても解決しない場合は、販売店または星光技研サービスセンターへお問い合わせください。**

# 仕 様

| 機器名称 | ミストスクリーン（超音波式霧状スクリーン装置） | |
|---|---|---|
| 型　　式 | DMS-800（ブローダウン型） | MistBOX |
| 表示範囲 | 横800×縦1500〔mm〕 ※1 | - |
| 重　　量 | 約27kg | 約22kg（給水時 約44kg） |
| 霧 化 量 | - | 約1,000～3,600ml/h |
| 給水水温 | 15℃～30℃ | |
| 許容周囲温度 | 15℃～30℃ | |
| 許容周囲湿度 | 80%RH以下（ただし結露無き事） | |
| 電源電圧周波数 | AC100V（50Hz / 60Hz） | |
| 消費電力 | 最大550W（待機時 35W） | |
| 外形寸法 | 裏表紙に記載 | |

※仕様は製品改良のため、予告無く変更になる場合があります。
※1：保証値ではありません

## 【高周波利用設備 申請について】

本製品をご使用の際は、総務省指定「高周波利用設備許可申請書」の届出が必要です。
製品のご購入時、高周波利用設備の許可申請が必要な以下の必要書類が添付されております。

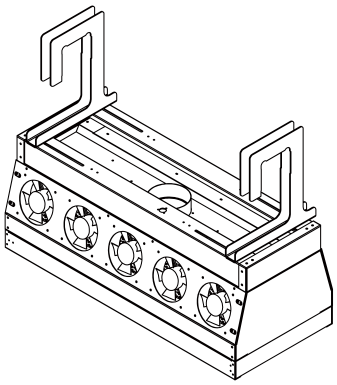
1. 高周波利用設備の申請手続きについて …… 1部
2. 高周波利用設備許可申請書 …… 1部
3. 高周波利用設備許可申請書の添付書類 …… 1部
4. 外観写真 …… 2部

※申請の際、上記に加え「設置場所付近の図面（2部）」が必要です。
申請用紙に所定の事項を記入し、お客様にて管轄の総務省地方総合通信局に届出を行ってください。

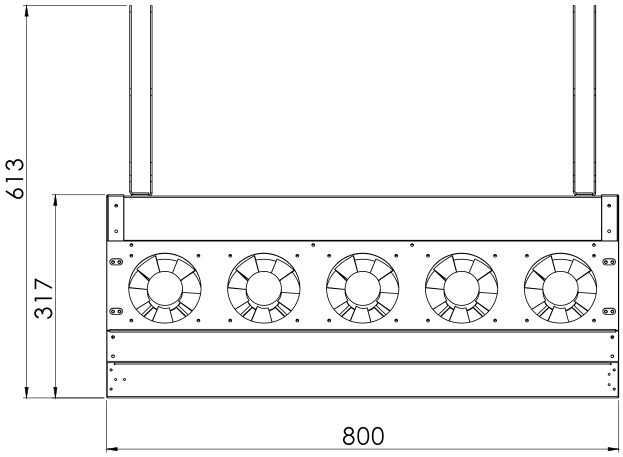
# 外形寸法

## DMS-800

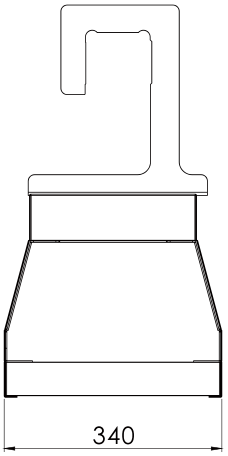
上 部



正 面

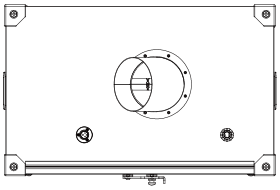



左側面

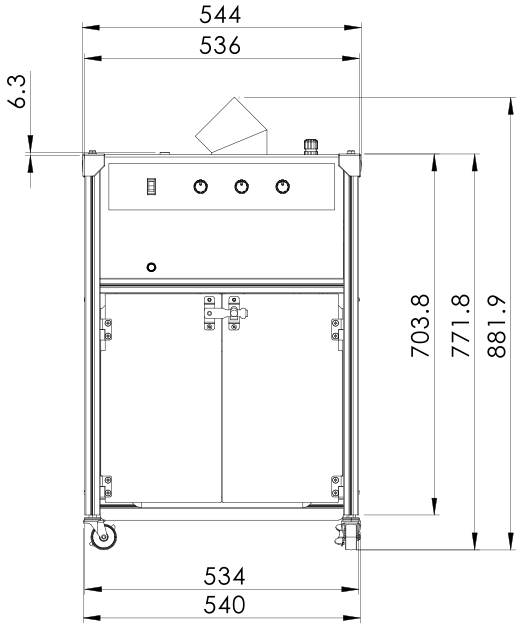



## MistBOX

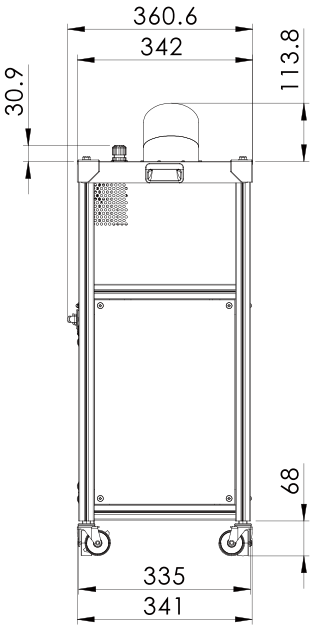
上 面



正 面




左側面





[製造元] SEIKO GIKEN INC.
株式会社 星光技研
〒381-0012
長野県長野市柳原1573

**星光技研 お客様サービスセンター**

ミストスクリーンについてのお問い合わせはこちらまで

TEL 026-243-4055
FAX 026-244-3455
E-Mail：info@seiko-giken.jp
URL：https:www.seiko-giken.jp

【受付時間】
月～金（土日祝を除く）
9:00～17:00
FAX・E-Mailは24時間受付

[販売店]


©2020 SEIKO GIKEN INC.